

| | |
|-----|-------------|
| 組織名 | 押辺地区環境保全協議会 |
|-----|-------------|



| 対象農用地 | | 農 業 用 施 設 | | | | ■ 農地維持 |
|----------------|--|-----------|----------|---------|-------|---------------|
| 〔農地維持〕 | 62.5 ha | 開水路 | パイプライン | 農 道 | ため池 | ■ 資源向上 (共同活動) |
| 〔資源向上〕 | 62.5 ha | 16.5 km | 15.6 km | 23.9 km | 9 箇所 | ■ 資源向上 (長寿命化) |
| 農業者 約 | 165 名 | 活動開始年度 | 平成 19 年度 | 活動 | 16 年目 | |
| 農業者以外の 構成団体 | 上・下押辺区、上・下公民館、下池・田殿池・野口池・白旗池水利組合、 上・下押辺子供会育成会、下押辺高砂会、長寿会、防犯パトロール | | | | | |
| 地域の概略 | 本地域はJR岩間駅から東に4km程、一級河川涸沼川の右岸に位置し、県営 ほ場整備事業岩間地区換地4工区（昭和40年代後半）によって整備された 水田地帯です。この事業を始める以前は、2つの自治会及び各水利組合が 別々に農業用施設を管理してきました。 | | | | | |

◆令和4年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月
【内容】農業者との意見交換会を実施し、水路・農道・ため池の農業用施設の状況等を確認した。



【時期】6月
【内容】刈り払い機の安全使用に関する自主研修を実施した。



【時期】6月
【内容】農用地、水路、道路、ため池の点検及び機能診断を実施した。これを踏まえて、今年度の実施計画を策定した。

【時期】7月
【内容】希少種保護のための草刈りと、外来種の駆除及び希少種の監視を行った。



【時期】8月
【内容】地域住民の方に注視していただくように、公民館や県道等にのぼり旗を設置した。また、ため池、水利施設の付近にも多数設置している。

◆活動において工夫していること◆

地域住民の方に、活動に対する理解を深めてもらえるように、のぼり旗を設置し、活動の啓発を図っている。

◆令和4年度 下半期のスケジュール◆

| | |
|-----|-----------------------|
| 10月 | 揚水機場の点検 |
| 11月 | 排水路付近のこさ払い |
| 12月 | 希少種生息地の草刈り、木道補修 |
| 1月 | 排水路の護床、護岸工事 (長寿命化) |
| 2月 | 排水路・農道・ため池の野焼き |
| 3月 | 排水路の泥上げ、補修 |

◆今後の展望◆

当受益地内において、現在、パイプラインの再整備を計画し、実施に着手するところです。これを契機に、担い手に農地の集積を促進し、耕作放棄地の解消を図る。また、今後も排水路・農道・ため池の草刈り等の維持管理を継続できるような体制を整備していく。地域住民の方に興味をもってもらえるように、休耕地を利用した「ひまわりの植栽」や「希少種の保全」等の環境面に配慮した活動を継続して行う。